

空調制御装置

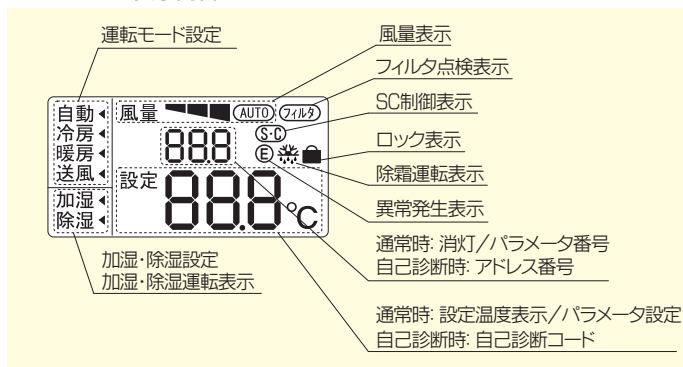
■液晶制御スイッチ



LCDSW-S01

- LCD パネル
- 設定アップボタン
- 設定ダウンボタン
- 運転表示ランプ
- 運転モード切換ボタン
- 風量切換ボタン
- 運転・停止ボタン

< LCDパネル表示内容 >



■仕様表

型 番	LCDSW-S01
対応機種	ARV-YZ型
機 能	運転・停止、温度設定、湿度設定 風量設定〔自動－手動(強－中－弱)〕 CO ₂ 濃度設定、除湿設定、加湿設定、気化式加湿器洗浄 制御スイッチのロック・リセット、自己診断コード・フィルタ点検サイン表示
設定温度	SC制御 13～42℃
モード切換	自動－手動(冷房－暖房－送風)
表 示	LCDパネル、運転LED
配 線	各対シールド付ツイストペアケーブル(通信×1対＋電源×1対 計4本)配線長300m以下
並列台数	最大31台
設置場所	0～40℃、湿度85%以内で結露しないこと。 腐食性ガスを含まないこと。 直射日光や他の影響を受けないこと。 電磁波や電氣的ノイズの影響を受けないこと。

- フィルタ点検サインはタイマ式が標準です。
- 差圧式にするときは別途差圧スイッチを取付け、無電圧a接点取出しとなります。(オプション)
- 1台の外調機にスイッチは2台まで取付け可能です。
- 詳細は取扱説明書にてご確認ください。

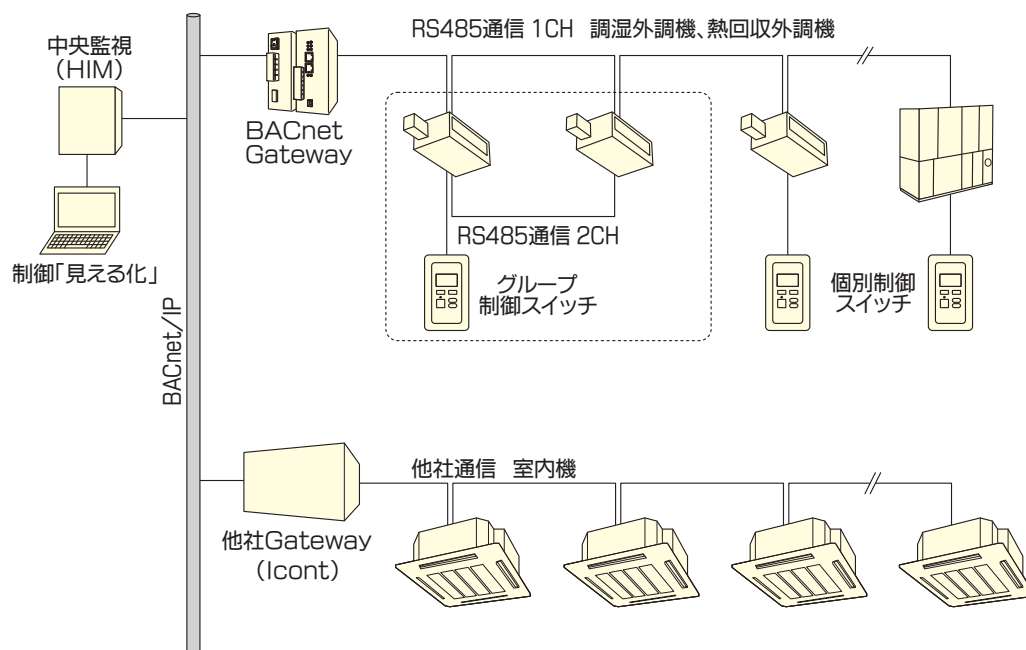
■BACnetゲートウェイ(オプション)

●特長



- (1) BACnetゲートウェイにより空調機をBACnetに接続できます。
- (2) BACnetゲートウェイ1台で最大100台の空調機が接続できます。
- (3) 各種BACnet仕様に準拠。
- (4) 発停・設定変更/参照からセンサ入力、運転/異常情報と多様なオブジェクトを標準装備。
- (5) Web接続にて簡単に外・空調機の登録、オブジェクトPV(PresentValue)変更/参照が行えます。

●接続構成図(例)



●製品仕様

BACnet規格

電気設備学会
IEIEJ-P-0003:2000、IEIEJ-P-0003:2000 アテンダムα、IEIEJ-G-0006:2006[B-BC]
ANSI/ASHRAE
Standard 135-2004[B-BC]、Standard 135-2001
ISO
ISO16484-5:2003(E)[B-BC]

サポートオブジェクト

タイプ番号	名称	略称
0	Analog Input Object Type	AI
1	Analog Output Object Type	AO
2	Analog Value Object Type	AV
3	Binary Input Object Type	BI
4	Binary Output Object Type	BO
5	Binary Value Object Type	BV
13	Multi-state Input Object Type	MI
14	Multi-state Output Object Type	MO
19	Multi-state Value Object Type	MV
15	Notification Class Object Type	NC
6	Calendar Object Type	CA
17	Schedule Object Type	SC
20	TrendLog Object Type	TL
8	Device Object Type	DV

対応オブジェクト

Object- Type	名称	備考	対応	
			ARV	HSZ
BI	通信ステータス	空調機との通信状態確認用ステータス	○	○
BI	異常状態参照	異常状態参照	○	○
BI	熱源切替要求参照	高性能FCU熱源温度切替要求参照	—	○
AI	異常情報参照	異常発生時の自己診断コード参照	○	○
BO/BI	動作状態変更/参照	発停操作/状態参照	○	○
MO/MI	モード設定変更/参照	モード設定(自動・冷房・暖房・送風)変更/参照	○	○
MO/MI	風量設定変更/参照※1	風量設定(自動・H・M・L)変更/参照	○	○
MO/MI	手元禁止設定変更/参照	手元禁止設定(制御スイッチ操作禁止・許可)変更/参照	○	○
AO/AI	温度設定変更/参照	温度設定(SC:13~42℃、RC:15~30℃)変更/参照	○	○
AO/AI	湿度設定変更/参照	湿度設定(30~80%)変更/参照	○	—
AO/AI	CO2濃度設定変更/参照	CO2濃度設定(0~2000ppm)変更/参照	○	—
AO/AI	ファン容量設定変更/参照※1	ファン容量設定(40~100%)変更/参照※2	○	—
AO/AI	圧縮機最大容量設定変更/参照	圧縮機最大容量設定変更/参照	○	—
AI	吸込温度	外調機:外気温度、空調機:室内(還気)温度参照	○	○
AI	室内(還気)湿度	室内(還気)湿度参照	○	—
AI	給気温度	給気温度参照	○	○
AI	給気湿度	給気湿度参照	○	—
AI	水入口温度	水入口温度参照	—	○
AI	水出口温度	水出口温度参照	—	○
AI	運転情報参照	運転状態(停止・冷房・暖房・送風・待機等)参照	○	○
BI	フィルタ点検状態参照	フィルタ点検状態参照	○	○

※1 ファン容量設定変更を行う場合は風量設定変更は使用できません。

※2 ファン容量変更の下限値はカタログ定格風量に対する風量となります。例)定格風量5000m³/h
納入風量4000m³/hの下限値は2000m³/hとなり、ファン容量変更下限値は50%となります。

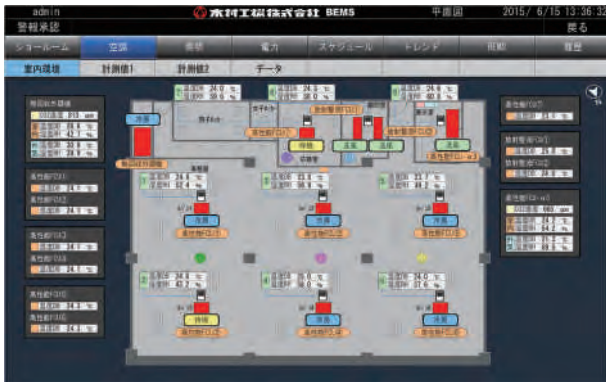
注) 制御スイッチとBACnetからの操作については、後設定有効となります。

空調制御装置

■BEMS「見える化監視盤」(オプション)

空調制御に係る多彩な分析表示と照明、コンセントを含めた省エネルギーに貢献、携帯端末やパソコンで状況をリアルタイムに遠隔監視できる制御システムです。

【運転状態】



【空調消費電力】



【照明消費電力】



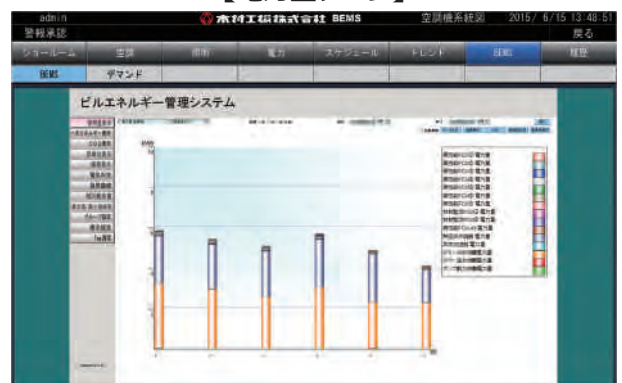
【コンセント消費電力】



【トレンドグラフ】



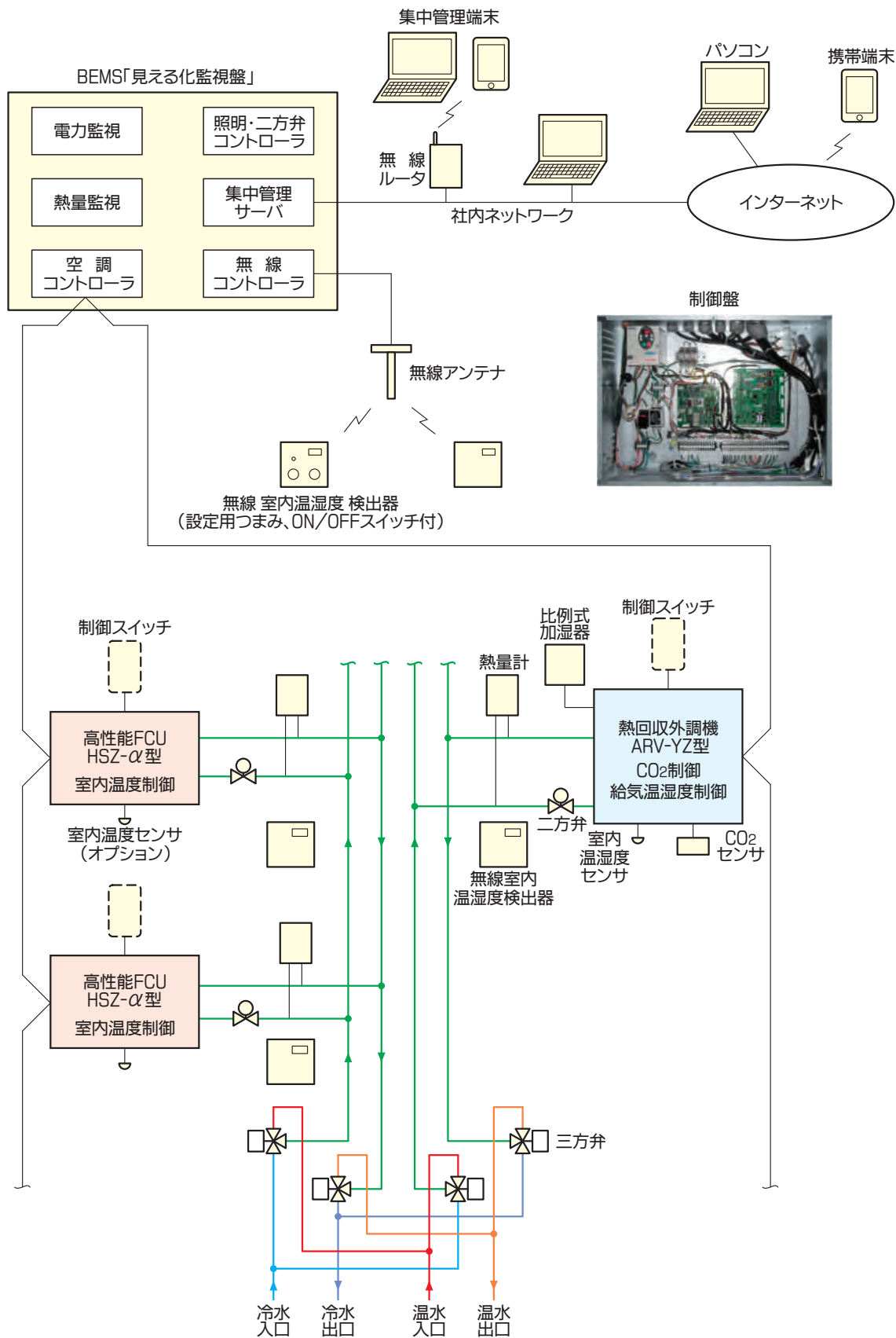
【電力量データ】



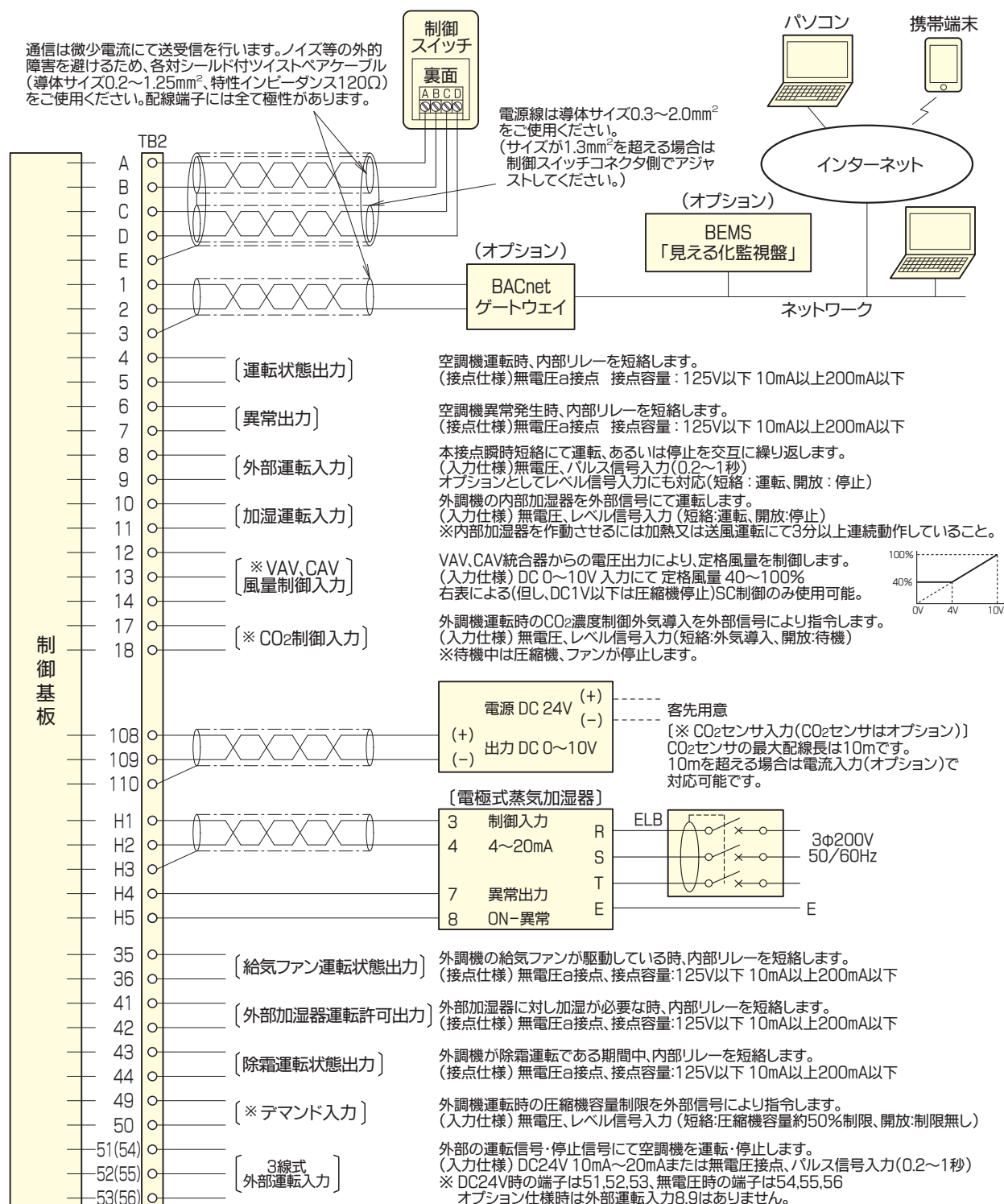
推奨先：(株)ネットワーク・コーポレーション
<http://www.netcorp.co.jp/>

■空調制御システム系統図(例)

省エネ空調に対応した業界最高レベルの空調制御盤を、全機種に標準装着、BEMS「見える化監視盤」に接続します。



機外結線(例)



※ 外部入力のリレーには微小電流接点用をご使用ください。
VAV, CAV風量制御入力とCO₂センサ入力は併用できません。
CO₂制御入力とデマンド入力は併用できません。